



国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ



クラブ会報 **なんと**

NO. 2664

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12時30点鐘 例会場/福光会館2Fサークルルーム1 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶっぴろ電話 ☎0763-53-1333 FAX 53-1334

フアミリーパークの電鳥 谷村修基六芸員撮影



第2725回例会 令和7年2月4日(火)雪1℃

- ◆点鐘 12:30 久患龍三会長
- ◆司会 谷村賢治SAA
- ◆国歌「君が代」ソング「四つのテスト」
- ◆ゲスト 吉田愛一郎地区国際青少年交換副委員長



◆会長の時間 久患龍三会長

去る28日に経済アナリストの森永卓郎さんが原発不明癌でお亡くなりになりました。発症から1年余り、享年67歳でした。森永さんは東大経済学部を卒業後、日本専売公社(現・日本たばこ産業)を経て、経済企画庁や各経済研究所、コンサルティング会社等へ勤務。その後独立し、「経済アナリスト」として各方面で活躍されていました。「ガッチリマンデー」等、テレビ番組にもよく出演されておりましたし、存命中は数多くの書物を出版されておりました。2023年6月に「ざいむ真理教」という物騒な名前の本を出版されました。2001年の省庁再編で大蔵省から財務省が変わって今日に至るまでの様々なことを書き綴った本ですが、発刊に際してそれまで付き合いのあったほとんどの出版社から断られたそうです。唯一手を挙げたのが「三五館シンシャ」というたった一人でやっている出版社だそうです。内容が内容だけに、財務省から様々な圧力がかかることが想定されたのですが、出版社の社長さん曰く「一人でやってるので何かあっても犠牲者は私だけ」と腹をくくったそうです。内容は、財務省のこととか、日本の将来の事とかを森永さんなりの視点で分かり易く書いてあります。興味のある方は貸出しますので読んでください。その中で特になるほどと思したのは近年の日本の著しい少子化についての一節です。近年の日本の人口減少は皆さんご存知の通りですが、実は既婚者の出生率は1.9人(2人で1.9人)とそれほどでもありません。人口減少の大きな要因は「収入が少く将来が不安で結婚しない・結婚できない」若者の割合が増えていることだそうです。戦後の出生数を見てみると1946年に270万人をピークに年々減少していき、2016年に100万人割れ、2023年には75万人となりまた同年の婚姻は戦後初の50万組割れになったそうです。この根本的なところを改善しない限り、日本の少子化は止められないということをこの本の中で仰ってます。権力に臆することなく正義と信念を貫いた森永さん、ありがとうございます。ご冥福をお祈り申し上げます。合掌

◆理事会報告 森 悦夫幹事

- ①IM登録料：個人負担8,000円、メーキャップとする
- ②本田敬会員ご子息支援の件：地区に確認し支援の範囲の規定を作る。(ロータリーのフッペン)
- ③張 建明氏入会の件：入会承認、会費は月割で対応
- ④ZOOM、リモート例会参加の件：GogI Meet 前向きに進める
- ⑤3RC合同懇親会のアトラクションの件：北村瞳さんの歌=20分承認
- ⑥3/11のFMをメーキャップ扱いとする

◆幹事報告 森 悦夫幹事

- ①ガバナー事務所からの案内の件
 - (ア)ガバナー月信2月号 配布
 - (イ)カルガリー国際大会 RI理事主催親善朝食会のお願い
 - (ウ)2025年2月 平和構築と紛争予防月間リソースのご案内
- ②例会変更他
 - (ア)例会変更 氷見中央RC、小矢部RC



♣ 2月の誕生日祝

- 10日木勢博文君 24日川合声一君
- 24日久患龍三君 24日本田 敏君
- 28日古瀬喜八郎君 28日高瀬和紀君

♥ 2月の結婚記念日

- 7日尾山裕和君 22日松本敏博君
- 26日石崎雄世君

◆委員会報告

- ★R情報・雑誌委員会 古瀬喜八郎委員長
「友」2月号紹介。
- ★友好交流委員会 船藤幸生委員長
富士見RC様とのゴルフコンペ(6/11水・軽井沢北)参加者。懇親会のみ参加。多数の参加を待っています。

★ニコニコボックス 2/4 吉田美花委員長

- 吉田愛一郎様 本日はよろしくお願いたします。
- 久患君 吉田副委員長様、今日はよろしくお願いたします。気骨のある日本男児森永卓郎さんが逝去されました。合掌
- 藤井君 3月11日、小さなお寺ですが皆さんお待ちしております。
- 市山君 初例会参席致します。火曜ランチ定休になり参席できるようにしました。火曜夜はラーメンをやっているので皆さん是非お待ちしております。
- 榊君 地区国際青少年副委員長 吉田愛一郎様ようこそ。本日卓話よろしくお願致します。誕生日、結婚祝いの皆さんおめでとございます！
- 石崎雄君 結婚記念日祝い、ありがとうございます。お互い健康を気づかいながら過ごしていきたいと思います。
- 尾山君 結婚記念日祝い、ありがとうございます。
- 川合君 71歳の誕生日です。親父が言っていたように100歳以上目指します。
- 高瀬君 今日は朝から雪かきで汗ダクです。誕生日祝いありがとうございます。
- 木村君 今年は雪が少ないと喜んでいましたが、今日から大雪?!この一週間がこわいです。
- 古瀬君 誕生日祝いありがとうございます。榊さん、卓話、吉田さんようこそ。宜しくお願します。
- 吉田美君 スコップを使用したら、手が真っ黒でした!!ビックリです。
- 石崎和君 ベッツ出席しました。楽しかったです。
- 鮫島君 雪国育ちじゃないので、寒いです。
- 大島君 今年2回目の参加です。よろしくお願します。

本日のプログラム 2月19日(水) 第2726回例会

3クラブ合同懇親会「みや川」

担当 久患龍三会長

◆出席報告 上坂英伸出席委員長

会員数	2月4日出席率	1月21日(修正)
44 (免除1)	77. 27% (出34)	77. 27% (出34 内メーク1)

メーキャップ：船藤幸生君

次回の予定 3月4日(火) 第2727回例会

卓話

担当 会員 高瀬和紀君

本日の卓話ゲスト紹介担当の榊です。国際奉仕セミナーとして、地区国際青少年交換委員会副委員長の吉田愛一郎様に講師をお願いしたところ、快くお引き受け戴きました。宜しくお願いします。



射水ロータリークラブの吉田と申します。南砺RCは大変アットホームな印象で、長い間RCに所属しておりますが、ニコボックスにツケが利くことを初めて

知りました。

南砺RCの交換留学生の実績は、昭和53年に西川映子さん、57年に西川佳織さん、63年に森和世さん、平成2年に森田祥世さん、3年に藤田雅世さん、4年に前田優生さん、6年に上坂効世さん、15年に金子正樹さん、16年に吉田千草さん、26年に石崎桂さん、28年に大西央利子さんの11人でした。そして、次年度は、橋泰里さんがアメリカに留学する予定です。

なぜ海外なのか？ アメリカへの留学生は、2000年頃の国も5万人位。2017年に中国は7倍以上、インドも4倍以上。日本は半分以下。日本の若者は、内向き化している。

90年代半ばまで日本が世界で首位。最近の20年で4割に激減、現在は8位。中国やインドは増加の一途で、アジアで減少しているのは日本だけ。

7割が自分を「冒険やリスクを避けるタイプ」と思っている。「リスク回避型」が極端に多く、社会全体が安定・内向き志向。海外留学の意義は「高校生と言う多感な時期に、日本では経験できないことを通じて人間的な成長が促される」ことで、人生観、世界観を変えることに繋がる。

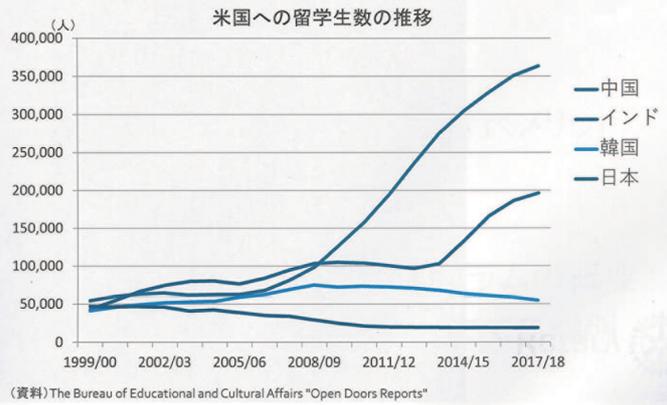
高校時代に留学する意義 語学力、自立心、積極性、社交性が向上する短期的なメリットより、留学体験も熟成する長期的な効果が大きい。子どもとして扱われ、色々と教えてもらえる。ホームステイによる英語漬けの生活は、語学学習に最適。1年間の費用は4万ドル（約600万円）だが、渡航費用以外は殆ど必要ない。英語の学力向上だけでなく、他の教科も成績が上がる。

派遣応募までの課題 留学により今の友達と別れることを嫌い、自ら留学を希望する人は少ない。同世代の帰国学生の体験談を聞くことで、考え方が変わる子も多い。

青少年交換プログラムの概要 ①長期（高校生）と②ベルギー短期（大学生）がある。世界80ヶ国約8000人の実績。2610地区では、1969年以来1000人以上が体験。派遣の1年前に募集、9月に選考試験、派遣までに4～5回のオリエンテーション。オリエンテーションを欠席すると取消しとなることもある。

以前、無理やり派遣された子が多かった。しかし、ほぼ全員が「海外留学して良かった！」とメッセージを寄せている。

内向き化するニッポンの若者



海外留学の意義とは「高校生という人生で最も多感な時期に日本においては決して経験できないさまざまな経験を通じて人間的な成長が促される」こと。

留学は**人生観、世界観を変える**

長期交換プログラムの特徴

- 1)高校生が対象
- 2)ホームステイ
朝起きて「おはよう」から夜寝る「おやすみなさい」まで英語漬けの生活
外国の生活を身をもって体感できる
大学生のホームステイはほとんど下宿生活
- 3)ほとんど費用がかからない
(通常、1年間の留学に必要な費用は4万ドル※約600万円)
ロータリアン子弟も恩恵が受けられる唯一のプログラム

(1) 当地区の交換留学プログラム

①長期交換プログラム(高校生)

- ー1年間の長期交換留学プログラム
- ー派遣先は米国、カナダ、豪州(英語圏)

②短期交換プログラム(大学生)

- ーベルギーとの1ヶ月の短期交換プログラム

①長期交換プログラム(高校生)

ー当地区では毎年約10人派遣、約10人受入

派遣学生数上位			受入学生数上位		
順位	クラブ名	学生数	順位	クラブ名	学生数
1	金沢東	65	1	金沢	49
2	金沢	64	2	金沢東	48
3	金沢西	31	3	金沢西	27
4	富山南	27	4	富山南	25
5	高岡西	21	5	高岡西	21
※	南砺	11	※	南砺	11

※右欄の図表は卓話資料より転載

(今回の会報担当: 榊 祐人)